

2020年10月期全塾協議会定例会議事録

2023年12月20日

全塾協議会

全塾協議会規約第22条第1項に基づき、2020年10月18日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2020年10月期全塾協議会定例会
場所	オンライン (Webex)
日時	2020年10月18日 18:30~20:10

出席者

	塾生代表	後藤圭祐
文化団体連盟	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	芹沢幸輝
体育会本部	体育会本部 主幹	俣野陽
全国慶應学生会連盟	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長	吉田凌太
全塾ゼミナール委員会	全塾ゼミナール委員会 委員長	吉田誉大
	四谷自治会 会長	欠席
芝学友会	芝学友会 会長	横山さくら
芝学友会	芝学友会 前会長	福井一玄
	全塾協議会事務局 事務局長	岩館則明
	全塾協議会事務局より他6名	
以下議案提出者	選挙管理委員会 委員	関田大輝
	(なお14番項までは就任予定者)	
	芝学友会 会長	横山さくら
	芝学友会 前会長	福井一玄
	法学部政治学科ゼミナール委員会 財務	宮澤瞭
	三田祭実行委員会 財務局長	高橋史
	卒業アルバム委員会 財務	青木満智子
	湘南自治会準備会 代表	石井柊
	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	芹沢幸輝
	應援指導部 吹奏楽団会計	塩田彩花
	應援指導部 定演会計	坂部安純
	應援指導部	長野愛
	全塾協議会事務局 事務局長	岩館則明

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 岩館則明
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 後藤圭祐
3. 定足数確認	事務局員 根本研司
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20201018-01-JSD]	塾生代表 後藤圭祐
(2) 事務局報告 [20201018-02-JMK]	
i. 総務政策部報告	総務政策部長 関田大輝
ii. 議事部報告	議事部 清瀬竜世
iii. 財務部報告	財務部長 関田大輝
iv. 広報部報告	事務局長 岩館則明
v. 事務局長報告	事務局長 岩館則明
(3) 塾生代表 規約改正の発議 [20201018-03-JSD]	塾生代表 後藤圭祐
(4) 塾生代表 秋以降の塾生交流に関する議案 [20201018-04-JSD]	塾生代表 後藤圭祐
(5) 選挙管理委員会 塾生代表選挙開催の報告 [20201018-05-SKN]	選挙管理委員会 委員就任予定者 関田大輝
(6) 法学部政治学科ゼミナール委員会 独自財源特別支出承認申請 [20201018-06-HSZ]	法学部政治学科ゼミナール委員会 財務 宮澤瞭
(7) 芝学友会 交代の報告 [20201018-07-SGK]	芝学友会 会長 横山さくら 前会長 福井一玄
(8) 三田祭実行委員会 独自財源特別支出承認申請 [20201018-08-MTI]	三田祭実行委員会 財務局長 高橋史
(9) 卒業アルバム委員会 独自財源特別支出承認申請 [20201018-09-SAI]	卒業アルバム委員会 財務局長 青木満智子
(10) 湘南自治会準備会 活動報告 [20201018-10-SJK]	湘南自治会準備会 代表 石井柊
(11) 文化団体連盟本部 活動報告 [20201018-11-BRH]	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 芹沢幸輝

項目	担当・議案提出者
(12) 應援指導部 独自財源特別支出承認申請 [20201018-12-OES]	應援指導部 吹奏楽団会計 塩田彩花 チアリーディング部会計 池柚希 定演会計 坂部安純
(13) 應援指導部 活動報告 [20201018-13-OES]	應援指導部 長野愛
(14) 選挙管理委員会 委員の任命に関する議案 [20201018-14-SKN]	選挙管理委員会 委員就任予定者 関田大輝
(15) 選挙管理委員会 監査役の任命に関する議案 [20201018-15-SKN]	選挙管理委員会 委員 関田大輝
(16) 選挙管理委員会 財務の任命に関する議案 [20201018-16-SKN]	選挙管理委員会 委員 関田大輝
(17) 選挙管理委員会 選挙管理委員会細則改正の報告 [20201018-17-SKN]	選挙管理委員会 委員 関田大輝
(18) 選挙管理委員会 新規事業助成申請 [20201018-18-SKN]	選挙管理委員会 委員 関田大輝
(19) 全塾協議会事務局 仮加盟規則改正の発議 [20201018-19-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明
(20) 全塾協議会事務局 処分規則改正の発議 [20201018-20-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明
(21) 全塾協議会事務局 選挙規則改正の発議 [20201018-21-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明
(22) 全塾協議会事務局 特別委員会規則改正の発議 [20201018-22-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明
(23) 塾生代表 2019年度全塾協議会決算の報告 [20201018-23-JSD]	塾生代表 後藤圭祐

議決事項

議案識別子	提出者	議案名	可否
20201018-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20201018-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20201018-03-JSD	塾生代表	規約改正の発議	可決
20201018-04-JSD	塾生代表	秋以降の塾生交流に関する議案	採決なし
20201018-05-SKN	選挙管理委員会	塾生代表選挙開催の報告	採決なし
20201018-06-HSZ	法学部政治学科ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20201018-07-SGK	芝学友会	交代の報告	採決なし
20201018-08-MTI	三田祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20201018-09-SAI	卒業アルバム委員会	独自財源特別支出承認申請	可決(修正)
20201018-10-SJK	湘南自治会準備会	活動報告	採決なし
20201018-11-BRH	文化連盟団体本部	活動報告	採決なし
20201018-12-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決
20201018-13-OES	應援指導部	活動報告	採決なし
20201018-14-SKN	選挙管理委員会	委員の任命に関する議案	可決
20201018-15-SKN	選挙管理委員会	監査役の任命に関する議案	可決
20201018-16-SKN	選挙管理委員会	財務の任命に関する議案	可決
20201018-17-SKN	選挙管理委員会	選挙管理委員会細則改正の報告	採決なし
20201018-18-SKN	選挙管理委員会	新規事業助成申請	可決
20201018-19-JMK	全塾協議会事務局	仮加盟規則改正の発議	可決
20201018-20-JMK	全塾協議会事務局	処分規則改正の発議	可決
20201018-21-JMK	全塾協議会事務局	選挙規則改正の発議	可決
20201018-22-JMK	全塾協議会事務局	特別委員会規則改正の発議	可決
20201018-23-JSD	塾生代表	2019年度全塾協議会決算の報告	可決

2023年12月20日 議事録作成(役職役名ならびに条数は議会当時のものである。)

(署名)

全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明

全塾協議会規約第22条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

(署名)

塾生代表 後藤圭祐

全塾協議会規約第22条に基づき、塾生代表の署名は省略する。

全塾協議会 議長

芹沢幸輝

(署名)

芹沢幸輝

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 岩館則明が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 後藤圭祐が挨拶を行った。

3. 定足数確認

事務局員 根本研司による点呼により、上部団体6名の出席により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 議事確認

事務局員 根本研司が、議事の確認を行なった。

5. 配布資料の確認

事務局員 根本研司が、既に配布された資料の確認を行なった。

6. 議長の指名

事務局長 岩館は、全塾協議会規約 第16条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、議長である四谷自治会 保住英希が欠席していたため、文化団体連盟三田本部常任委員会委員長 芹沢幸輝を議長に指名した。

7. 議事

(1) 塾生代表 業務報告

塾生代表から業務報告が行われた。報告は以下の通りである。

9月期の定例会で決定された予算について準備を行っている。今回議案として決算報告を行なった。また、三田祭のアンバサダーに就任した。今後三田祭の宣伝をすることもあると思うので、目にすることがあったら拡散して欲しい。また、優勝準備委員会が発足し、委員長は梅山になった。塾生代表本人もメンバーに入っているので、私も手伝うことになる。さらに、選挙管理委員会が発足した。学生部からの連絡で、秋学期からの学生交流を何かしたいと言われているが、詳細は詰められていないので、みんなと話し合っていきたい。

(2) 事務局 業務報告

i. 総務政策部報告

現在、引き続き、局員名簿の作成を行なっている。また、優勝準備委員会の発足により、人員を拠出し

た。さらに、秋新歓によって入局希望者に対する新人研修の運営も行っている。

ii. 議事部報告

先月と同様に、メール対応、全塾協議会定例会の告知・式次第作成、議事部会を行った。また、10月に加え、11月期全塾協議会定例会の日程調整を行った。さらに、9月期定例会で可決された規約改正による、交代承認申請変更の告知を行い、交代関連書類が提出されている団体の名簿・メーリス更新を全て終らせた。

iii. 財務部報告

先月に引き続き各種書類の回収、確認、催促を行なった。決算書類については商学部ゼミナール委員会、全塾ゼミナール委員会が決算未提出であり、3か月程度遅れている。また、コロナを鑑みても一か月程度遅れている。至急、確認をお願いした。他にも、全協決算、予算、交付額・監査資料を作成し、公開している。そして、交付金の手続きに関しては予算執行計画説明書確認作業を進めている。さらに、リーキャンによって交付が決まった4団体の決算の公開している。

iv. 広報部報告

部会にて web 更新の計画を立てた。また、事務局 Twitter にて事務局の近況報告を投稿し始めた。さらに、文連あいさつ運動掲載に向けて作業中であるが、時期は未定である。他には、慶連とのあいさつ運動の日程調整を部内で行っている。

v. 事務局長報告

優勝準備委員会に業務統括として参加している。また、前塾生代表の前田じんさんにインタビューを行なった。近日中に記事公開予定である。

全塾ゼミナール委員会委員長 吉田から財務に確認を取るためにどの決算書類が出てないのか教えてもらいたいと発言があった。それに対して、財務局長の関田が現在、5種類くらいの書類の修正のお願いをしてもらっており、現任の小松さんと、財務の山本様が作成に時間がかかるとのことで、いつまでに提出できるかを教えて欲しいと回答した。

(3) 塾生代表 規約改正の発議

塾生代表の後藤は今回から規約改定により、多数決ということになった。また、それについての感謝も述べた。また、後藤は指摘より、芝学友会の名前を入れた。さらに、多数決の人数比について、指摘があったが、多数決変更後も反対意見が出る人は少ないと思われるため、現状維持とした。反対が多数でできた場合、都度変えていきたい。前文に芝の名前がないことに関しては不適切であると思うので、入れた。と発言した。

芝学友会会長 横山は前文の追加に関して感謝と今後の活動に対する意気込みを述べた。前会長 福井も感謝を述べた。

その後、決を取り、全員賛成となった。よって、賛成多数により可決され、塾生代表も承認した。

(4) 塾生代表 秋以降の塾生交流に関する議案

塾生代表の後藤は、全塾協議会で塾生の交流を活発化する企画をしたいと意見した。しかし、どこまでやっているのか、なにをやったらいいのかが正確にわかっていない。感染対策も踏まえないといけない。塾生は何を求めているのか、どんなことならできるのか。オンラインは求められていない。感染対策を意識して対面でやるのがいいのかなと思っている。何をやればいいのかということはみんなの知恵を借りた

い。と意見を求めた。

それに対して、芝学友会会長 横山は学友会で、オンラインで講演会を行ったことを例に挙げ、講演会は実際に人を集めることもオンラインでもできるというメリットがある。と発言した。

全塾ゼミナール委員会委員長 吉田は講演会という形だと、学びの場というイメージがあり、学生部のいう塾生交流という面とは違うのかなと思う。屋外とか換気のいい場所で何かを行うのかがいいのかなと思う。全塾ゼミナール委員会では業界講演会を行っているが、学生部から講堂を使わずにオンラインでやって欲しいという意見があった、と発言した。

文化団体連盟三田本部常任委員会委員長 芹沢は学生相談室が実施している、好きなこと・物について書きあえるグループワークを行なっている。感染対策を講じた上で、学生団体がキャンパスで何かをするというのはありだと意見した。

全国慶應学生会連盟常任委員会委員長 吉田は、ニーズは夜だが、大勢だと対面は不可能だ。講演会は可能だが、講演会だとつながりが薄くなってしまう。全国慶應学生会連盟常任委員会で実施していた東京発見ワークなどなら、少人数でもできるのでは。東京発見ワークというのは、地方から来た子に東京や慶應を紹介するイベントで、こういうのができればベストなのかなと思う。と発言した。

体育会本部 俣野は画面を見るのは疲れたのでリアルでやりたいていというのが学生の大半を占めるのではないかなと思う。授業くらいの大きさ規模しかできないと思うけど、そういう募集をかければ、特に下級生は集まるのではないかなと思う。それを見越して少ないのを何回もやるというのがいいと思う、と意見した。

湘南自治会準備会代表 石井柊は Ted のようなものが出来たら面白いのかなと思った。感染対策を講じた上で、学生生活に意見を持っている人が中庭とかで話をするイベントである。イベントが終わった後の交流がいいのかなと思う。一部の学生が声を上げている学費を返せっていう声に関しても、こちらから場を設けると声を拾いやすいのではないかなと思う、と発言した。

芝学友会の福井は Ted について。塾高の時に Ted を実施したが、ライセンスをとるのがすごく大変で、運営の負担も大きい、企画としては素晴らしい。と発言した。

議事部の清瀬はオンラインは疲れるし、Zoom は参加しづらい、気軽に参加しやすい形を模索すべきではと発言した。

塾生代表の後藤はこれ以上のオンラインは求められていないと思っている。Zoom が飽きたというのはみんな感じていると思うので、オフラインでやるべきだろう。クラスやゼミで仲良くなれるようなコミュニティで仲良くなるのが先決だと思っている。入学前の交流イベントで仲良くなっても、最終的につるむようになるのはクラスやゼミの人である。キャンパスの利用制限をもう少し緩和してもらおう。単発のイベントだと持続性がない。1,2年生なら教室を使ってサークル活動、3年生ならサブゼミができない状況にある。授業を行うことができるのであるから、感染対策を講じることくらいはできる。教室の利用申請を出すとかできるといいと、来週の学生部との面談で伝えさせていただく、と締めた。

(5) 選挙管理委員会 塾生代表選挙開催の報告

選挙管理委員会任命予定の関田は、厳密には今日委員の任命だが、本日保任が欠席なので、代理で私が説明すると述べ、以下の通り発言した。

本年度も塾生代表選挙を開催し、最初に候補者向けの事前説明会がある。それと同日に、詳細の日程を公開する。詳細が決まったら来月の定例会で報告する。また、選挙管理委員会公式 Twitter でも呟いたの

で、団体の皆様も拡散に協力をお願いする。これから拡散に協力をお願いする場面が増えると思うので、協力を求めた。

塾生代表の後藤は、去年選挙出た身として、今年はオンラインであるため、塾生としての実感がない1年生も多いと思う。跡継ぎが出るか危惧されているような状況だと思う。みんなの皆さんも周りに、この人がいいのでは、と思う人がいれば、どんどん勧めて欲しい。ここにいるもぜひ検討してくれるとありがたい、と発言した。

(6) 法学部政治学科ゼミナール委員会 独自財源特別支出承認申請

法学部政治学科ゼミナール委員会財務 宮澤より独自財源特別支出承認申請が、以下の通り上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥7,000	事前	タクシー代	例年行なっている政治学研究の運搬に伴い、輸送費の支出が必要なため。	2020年10月後半

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(7) 芝学友会 交代報告

芝学友会より交代報告が上程され、会長が福井一玄から横山さくらに交代することを報告した。塾生代表 後藤は福井に対し、長い間お疲れ様でしたと述べ、横山にも活発な議論の場にしたいと思っているのでよろしくお祈りしますと述べた。

(8) 三田祭実行委員会 独自財源特別支出承認申請

三田祭実行委員会財務局長 高橋史より独自財源特別支出承認申請が、以下の通り上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥25,000	事前	御車代	三田祭実行委員会 VR 企画に出演して頂くゲストのお車代として。	2020年11月
2	¥18,557	事前	マスクシール代	三田祭実行委員会広報宣伝企画「マスクペイント」において、委員・団体に配布するマスク装飾用のシール代として。	2020年11月
3	¥112,750	事後	グッズ代	三田祭にて販売、あるいは企画景品として配布する公式グッズ代として	2020年10月初旬

担当者は、従来はフェイスペイントだったが、今年はマスクペイントになる。また、三田祭販売グッズ代のみ事後申請として、まとめて特別支出することとなったと述べた。

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(9) 卒業アルバム委員会 独自財源特別支出承認申請

卒業アルバム委員会より独自財源特別支出承認申請が、以下の通り上程され、財務局長 青木満智子が説明を行った。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
--	------	------	----	------	------

1	¥12,000	事前	交通費	秋季野球早慶戦取材	2020/11/7,8
2	¥4,500	事前	交通費	柔道早慶戦取材	2020/11/14
3	¥6,000	事前	交通費	剣道男女早慶戦取材	2020/11/15
4	¥4,500	事前	交通費	空手早慶戦取材	2020/11/22
5	¥6,000	事前	交通費	ラグビー早慶戦取材	2020/11/23
6	¥4,500	事前	交通費	ホッケー早慶戦取材	2020/11/28
7	¥4,500	事前	交通費	ハンドボール早慶戦取材	2020/11/23
8	¥5,108	事後	交通費	卒業アルバム前年度構成資料搬入作業	2020/9/28
9	¥100	事後	交通費	昼食代	2020/9/28

財務局長の関田から昼食代は千円ではないかと指摘があり、担当者は修正した。
修正後に議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(10) 湘南自治会準備会 活動報告

湘南自治会準備会代表 石井柊が10月期活動報告を行なった。

平次の活動として、定例会を実施している。新規事業として、SFC 内の研究会の新歓。来年度春学期に研究会に入りたい人向けの新刊の具体的計画、HP の立ち上げ、SNS の更新、加盟団体拡大のためのプラン作成、SFC ファイナルプレゼンテーションの計画、サークルスクエアの改修計画、ホームページのSEO対策である。HP についてはみんなにサイトに訪れてもらえるようにしたいと述べた。

総務政策部長の関田は HP の公開時期に関して質問すると、石井は具体的な日取りは決まっていないが、年内には完成する見通しと返した。

(11) 文化団体連盟本部 業務報告

文化団体連盟本部 芹沢から業務内容が報告された。

- ・定例会の開催（Webex 使用、月末に開催予定）
- ・傘下団体に対する財務ヒアリング（監査担当）
- ・傘下団体への交付金振込・財務講習会の告知（監査担当）
- ・学生団体ルームの使用及びルーム使用届の案内（ルーム担当）
- ・あいさつ運動の原稿確認
- ・傘下団体の新歓支援企画（イベント告知や団体紹介文等、広報担当）
- ・文連公演祭・文連三田会総会中止に伴う対応（三田会担当ほか）
- ・文連への新規加盟に関する問い合わせ対応

来月（11月）の予定

- ・文連三田会関連の業務
- ・2021 年度委員の募集方法の検討
- ・（優勝パレードの手伝い）*この資料を提出したときに決まり切っていない部分があったために括弧

似て示されている。

(12) 應援指導部 独自財源特別支出承認申請

應援指導部より、独自財源特別承認申請が上程された。

吹奏楽団会計

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥100,000	事前	秋季強化練習コーチ代	秋季強化練習コーチ代(杉山淳氏)	2020年11月~12月
2	¥125,000	事前	12月分コーチ代	コーチ代(杉山淳氏)	2021年1月
3	¥40,200	事前	12月分コーチ代	コーチ代(廣政志氏)	2021年1月
4	¥33,000	事前	秋季強化練習宿泊費	秋季強化練習宿泊費(杉山淳氏)	2020年11月~12月
5	¥60,000	事前	器材車駐車場代	練習にて使用する器材車駐車場代	2020年11月~2021年3月
6	¥3,020	事前	東京都大学吹奏楽連盟加盟校への祝電代	東京都大学吹奏楽連盟加盟校への祝電代	2020年11月~2021年3月

チアリーディング部会計

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥12,000	事前	アルバム、シール、写真類代	お世話になった方々に対するお礼として	2020年12月
2	¥6,300	事前	葉書代	お世話になった方々に対するお礼状代として	2020年12月
3	¥200,000	事前	器材車関連費	定期演奏会器材運搬代として	2020年11、12月

吹奏楽団会計 塩田彩花より吹奏楽団・チアリーディング部の説明がなされた。まず吹奏楽団会計について、秋季合宿の形態が、合宿という形では行わないことは決まっているが、どのような形で行うかは決まっていない。

チアリーディング部は例年通りのものである。

つづいて、定期演奏会会計 坂部安純より説明がなされた。

定期演奏会会計

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥125,000	事前	フェイスシールド代	定期演奏会にて使用するフェイスシールド代として	2020年11月

事務局長 岩館より、定期演奏会の開催方法に関しての質問が出た。定期演奏会会計 坂部は、現在はオフラインを予定しており、観客人数に制限をかけると回答した。

また、岩館より、購入物品の内訳 50 個に関して質問して、それに対して、坂部は裏方に手伝ってくださる方々や部員が使用するものであって、表方として演奏者たちがつけるものではない、と説明した。

岩館はオフライン開催にあたって、学生部との話をしているかについても質問した。それに対して、坂部は担当者が勧めていると回答した。

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(13) 應援指導部 活動報告

應援指導部の長野愛より、東京六大学野球秋季リーグ戦に関しての報告があった。現在は先月の定例会で報告した活動方針に則って現在応援に参加しており、新体制での応援や新型コロナウイルスの感染対策に配慮した新しい応援を実施している。今後もより良い体育会の選手たちがベストを尽くせるような環境を作れるようベストを尽くしていくと宣言した。

(14) 選挙管理委員会 委員の任命に関する議案

選挙管理委員会より委員の任命に関する議案が上程された。

選挙管理委員会発足は 5 番項で説明をしたが、選挙管理委員会委員就任には承認が必要なため、定例会で承認を得る。選挙管理委員会委員長 保住が欠席であるため、委員就任予定の関田が代理で説明を行った。委員長から 3 名の指名があった。委員は以下の通りである。

理工学部 2 年 関田 大輝
文学部 1 年 後藤 美汐
文学部 1 年 清瀬 竜世

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(15) 選挙管理委員会 監査役の任命に関する議案

選挙管理委員会より監査役の任命に関する議案が上程された。

監査役は以下の通りである。

商学部 1 年 佐藤 七海

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(16) 選挙管理委員会 財務の任命に関する議案

選挙管理委員会より財務の任命に関する議案が上程された。

財務は以下の通りである。

文学部 1 年 後藤 美汐

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(17) 選挙管理委員会 選挙管理委員会細則改正の報告

選挙管理委員会より選挙管理委員会細則改正の報告が上程された。選挙管理委員会 関田より、今年度の役員名簿を付けただけの変更であるとの旨が述べられた。

(18)選挙管理委員会 新規事業助成申請

選挙管理委員会より新規事業助成申請が上程された。選挙管理委員会 関田より、下記の通り発言があった。

広報用のはがきの送付という新規事業を申請しようと考えている。従来塾生代表選挙 12月に行い、キャンパスで投票や、演説など、オンキャンパスでの活動を行ってきた。しかし、このコロナ禍によって、それらが原則できない方向と学生部から指導を受けている。また、塾生代表選挙は年々投票率の低下が問題となっている。そして、今年はそれに拍車がかかることが予想されている。特に 1年生に塾生代表や選挙の存在を認知してもらえない恐れが高い。認知拡大のために必要不可欠である。全学部生向けに送付する 250万枚を予定している。

塾生代表 後藤より、葉書を送らなかった選挙は私の代の選挙のみである。例年発行しているものである。前代表が時代にそぐわないとして失くしたが、状況が変わっている。欠かせない支出だと思っているとの意見があった。議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(19)全塾協議会事務局 仮加盟規則改正の発議

全塾協議会事務局より仮加盟規則改正の発議が上程された。

事務局長 岩館は、7月に承認したものだが、事務局内で文言を一部適切ではないという指摘があり、見直した。重要な部分は触っていないと述べた。

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(20)全塾協議会事務局 処分規則改正の発議

全塾協議会事務局より処分規則改正の発議が上程された。

事務局長 岩館は、規約改正に伴い、適用される条項を一部変更した。内容については変更を行っていないと補足した。

そして、議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(21)全塾協議会事務局 選挙規則改正の発議

全塾協議会事務局より選挙規則改正の発議が上程された。

事務局長 岩館は、規約改正に伴い、適用される条項が変化したので、そこに関して変更を行ったと述べた。

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(22)全塾協議会 特別委員会規則改正の発議

全塾協議会事務局より特別委員会規則改正の発議が上程された。

事務局長 岩館より、規約改正に伴い、適用される条項が変化したので、そこに関して変更を行ったと発言があった。

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

(23)塾生代表 2019年度全塾協議会決算の報告

塾生代表 2019 年度全塾協議会決算の報告が上程された。

財務部長の関田より、次の通り発言があった。SC からの交付金返還が行われ、6 月期定例会で SC 離脱が決まった。振り込み手数料を除いた額（実質全額）が振り込まれている。処分団体処分移転資金というのは、文化団体連盟の処分に伴い、全塾協議会が回収したお金である。新規事業助成金に関しては、昨年 10 月に行われたミス・ミスターSFC、矢上にて使用された額である。振込手数料については、振込手数料の値上げがあったので申請額と異なった。

事務局長 岩館はこれまで決算の報告は議会で行なっていなかったが、規約改正に伴って議会に決算を認定が必要となったので、今回から決算の報告をしていく。これについても認定が必要であると述べた。

議会はこれを賛成多数で可決し、塾生代表 後藤圭祐は本決議を承認した。

8. 連絡事項

事務局議事部 清瀬より次回全塾協議会について、日程調査を行ったのちに改めて報告すると発言があった。また、事務局長 岩館より、議決のやり方を次回までに改善しておくと言った。

9. 閉会宣言

事務局長 岩館則明が閉会を宣言し、20:10 に閉会した。